

3号様式の1

## 排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和6年3月12日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市南区久世築山町377番地の8		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 ヤマコー製作所 代表取締役 山本 健次 電話 075-922-6900				
主たる業種	不動産賃貸業	細分類番号	6   9   1   1			
事業者の区分	<input type="checkbox"/> 産業部門 <input checked="" type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	「社会への貢献を通して未来を創造する」という理念のもと、地球にやさしい持続可能な社会の実現に向け企業としてできることを実践する					
計画を推進するための体制	専務取締役を中心としたプロジェクトチームにて計画の進捗管理を行う					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (2~4)年度	第1年度 (5)年度	第2年度 (6)年度	第3年度 (7)年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	96.0 トン	95.3 トン	93.7 トン	92.1 トン	-2.4 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	101.4 トン	95.3 トン	93.7 トン	92.1 トン	-7.6 パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-6.0 %	-7.6 %	-9.2 %	
	目標の根拠	省力機器への切替や省エネ活動を推進し、目標削減率である6%以上の達成を目指す				
具体的な取組及び措置の内容	1年目	社内でプロジェクトチームを立ち上げ、省エネ活動を推進する				
	2年目	コンプレッサーの配管見直しや電力効率の良い空調機器の入れ替えにて削減を目指す				
	3年目	上記活動を継続する				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	IoTを活用した産業廃棄物の効率的収集					
特記事項						

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。